

12月21日
午前4時19分頃
74年前【1946年】の今日

昭和南海地震が
起こりました。

震源は、紀伊半島潮岬の南約50km、深さ24kmの地点、マグニチュード8.0
この地震では揺れによる被害よりも津波による被害が大きく、東海地方から九州
地方にかけての広い範囲で津波による被害が発生し、
全国で死者1362人（県内202人）
全壊家屋11506戸（県内：全壊602戸・津波流失413戸）など、
驚くほど大きな被害をもたらしました。
この地震による揺れは、徳島県の沿岸部で震度5、内陸部で震度4となり、
余震は12月末までの11日間に有感55回、無感230回）が観測されました。

そして…今後の30年間に、
南海トラフを震源とした巨大地震が起こる可能性は、70～80%！

想定最大震度は7

※9月「防災DAY」の起震車体験を思いだそう！

★学校でも、家庭でも、どこにいても…

①「緊急地震速報」のティロン♪ ティロン♪を耳にしたら、まず…
地震の揺れから身を守る待避姿勢をとろう！



※机が近くない場合
にも、上から物が落ち
てこない場所に待避！

②避難行動は「おはしも」で！

- お 押さない … 狭い場所や階段等で押し合うことでの転倒による事故が、
避難を遅らせることもあります。
- は 走らない … 津波到達まで時間がある場合には、揺れによる倒壊の危険
がある場所以外では、全力疾走は逆に危険。
- し しゃべらない … 大切な避難指示が届くためには、無用なおしゃべりはダメ。
- も 戻らない … 倒壊・津波・火災・爆発などの二次災害に巻き込まれない。